



No. 214

広 報

きたうら

人口と世帯数

8月1日現在

人 口 11,250(+9)

男 5,610(+6)

女 5,640(+3)

世帯数 2,572(+2)

昭和55年8月号 発行・編集／茨城県行方郡北浦村役場



○ 7月29・30日は山田祇園の祭礼の日です。

○ 祭礼前日には、18年ぶりに新調された「神輿」と、子供樽御輿も繰り出され盛大に「御遷宮式」が行なわれ、お祭り気分をいっそう盛りあげました。

○ この祭礼には、今年も多くの若者が勢い勇ましく「神輿」をかついで、夏祭り独特の姿が見られました。(写真)





台風の「通路」に当たる日本列島——毎年各地に被害が出ています。
台風情報を聞くとときに気をつけたいこととふだんの備えについてスポットをあててみました。

台風情報に耳を傾けよう

風向きの変化と刻々変わる台風の進路

台風が日本に近づくと、テレビやラジオから台風情報が刻々と流れるようになります。台風に対する備えは、まず、この台風情報を正しく理解することから始まります。

台風情報を聞くとときは、次の点に注意しましょう。

- △一回だけの情報で独りよがりの判断を下さない
- △台風の進路は刻一刻と変化しています。最初に出した情報が修正されることもしばしばで、一度だけの情報で早のみにみこみするのは危険です。
- △次々に出される予報を注意深く聞きましょう。
- △地元の予報を大切に

予報を採ってください。地元の気象台は、その土地の防災上のコツや被害の出やすい場所などをよく知っているため、より細かい予報ができるからです。

△台風の右側と左側では風の強さがちがう

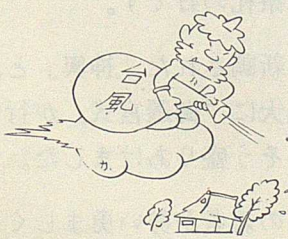
台風が私達の住んでいる東



まず、自分の住んでいる地域の特性をよくつかんでおくことが大切です。地理的にはどんな特徴があるか、どのような災害が起こりやすいか、また、いざという場合の避難場所や避難経路を確認しておくことが大切です。

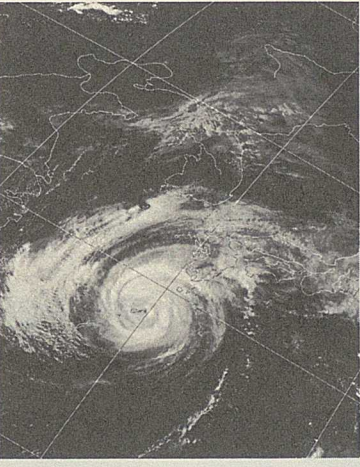
ふだんの心がけを大切に

え、を怠りなくしたいものです。



ふだんから家の周りの「備

昭和54年9月29日気象衛星「ひまわり」から送られてきた台風16号の写真（提供 気象庁）



9月1日 防災の日

地震に対するふだんの備えと心がまえ

地震・雷・火事——ある日、突然、何の予告もなく襲ってくる地震の恐ろしさは昔も今も変わりありません。

九月一日は防災の日です。いざというとき、被害を最小限にしたいとめるには、日ごろの心がまえと準備が何よりも大切です。「天災は忘れたころにやってくる」——この機会に、いま一度「わが家の防災対策」を再点検してみましょう。

家具類は壁や柱に固定

洋服ダンスや本棚、食器戸棚などが倒れたり、棚の物が落ちてきて死傷者を出すケースがあります。家具はL字型の金具などで柱や壁にしっかりと固定しましょう。

家具の中でも、丈夫で大きなテーブルや食卓、机などは安全で、いざというとき、これらの下にもぐりこめば、家具の転倒や落下物から身を守ることが出来ます。

重い物は上に置かない

室内の有効利用でスペースを広く——とばかり物を上へ上へと積み重ねるのは危険です。テレビや装飾用の置き物、ガラス器具など重いものや鋭利なものは、せめて腰の位置より低い所に置くようにしましょう。また家具類の収納物も、



重いものを下に入れて重心を下げる工夫が大切です。

「降る凶器」に要注意

天井や壁に取り付けられた照明器具、額、時計、装飾品などは「降る凶器」に一変します。

堅固に見えるシャンデリアも取り付け方によっては危険な落下物。ガラスの破片で思わぬ負傷をすることがあります。留め具などの点検をお忘れなく。

可燃物は安全な場所に

不意に襲う地震の恐怖は、消火の手を遅らせがちです。延焼の原因となるような可燃物、灯油、食用油、殺虫剤

など燃えやすい日用品は、火を使う器具から遠ざけて、しっかりとふたや栓をして安全なところに保管しましょう。

欠かせない消火器

消火器は、ぜひとも備えて

改定された地震保険制度

七月一日から地震保険制度が改定されました。この改定によって、従来は全損の場合に限られていた保険の支払いが、半損の場合も支払いの対象になりました。また、保険金額（契約金額）も建物、家財とも引き上げられました。

保険の対象

居住を目的とする建物と、生活に必要な動産（家財）が対象です。

工場、事務所などの建物や商品は対象外です。

補償の範囲

地震保険で補償されるのは、①地震②噴火、またはこれらによる③津波によって建物や家財が火災（延焼損害を含む）損壊、埋没または流失することによって損害をこうむった場合です。

契約方法

地震保険は、単独で契約することはできません。住まいの火災保険と合わせて契約します（原則付帯方式）



損害の査定（金損とは）

地震保険の保険料率は、建物と家財とは別建てで、それぞれ所在地域、建物の構造別に区分されています。

建物①基礎、屋根、軸組、外壁など主要構造部の損害額が、その建物の時価の50%以上になった場合。

【半損とは】

建物①主要構造部の損害額がその建物の時価の20%以上50%未満になった場合。

保険金の支払い

建物①全損となった場合＝建物の地震保険金額の全額。

家財①全損となった場合＝家財の地震保険金額の全額。

生きがいのある社会づくり 知恵・ロマン・行動力

(明治人)と(大正人)と(昭和人)で

「敬老の日」に考える

九月十五日は「敬老の日」です。

お年寄りは、これまで永年にわたって社会に貢献してこられました。長寿を心からお祝いするとともに、今後も今日までつちかってきた知識と経験を社会に役立てていただきたいものです。こうしたことが、お年寄りの生きがいになると同時に、世代を越えた新しいコミュニケーションの場にもなるのではないのでしょうか。

老人に生きがいのある社会を共に築いていきたいものです。

「一人の老人を借りよ」

老人の「生きがい」とは何でしょうか。「老人の社会参加に関する調査」(昭和五十二年)によりますと、第一位は「息子や孫の成長」で三二%、二位が「職業・仕事」の二三%、「趣味・娯楽」が一五%と続いております。「社会活動」をあげた人は、わずかに四%に過ぎません。



「息子や孫の成長」だけと「生きがいなし」を加え、実に六十一%にもなり、ここに受け身で孤独な「現代の老人像」が浮かび上がってくるのです。

これを現代の日本に置き換えるなら、「明治人の知恵と大正人のロマンと、昭和人の行動力」で、明るく生きがいのある社会をつくり出そうというところに、なるのではないのでしょうか。

「何もしないで、ジツとしていればいいのよ」という言葉が、お年寄りとつて残酷な言葉はありませんか。のけ者にされないこと、つまり自分は役に立つ存在であるというのです。

心プレゼント

お年寄りに便りを

年老いたご両親へ、あるいはお孫さんからおじいさん、おばあさんへ、お知り合いのひとり暮らしのお年寄りなどにも、心のこもった敬老の便りを出しましょう。

一通の便りにこめられたやさしい心はお年寄りへのすばらしいプレゼントとなるでしょう。



家庭での役割分担を決める

お年寄りに生きがいを

そのおばあちゃん、毎朝掃除をすることが、家庭の中で自分の役割と考え、何よりの生きがいと感じていました。

ところが、ある日お嫁さんが「そんなこと、しなくていいの」と、掃除機を取り上げてしまったその日から、おばあちゃんはその強度の便秘に悩まされ、とうとう寝こんでしまいました。それが、また掃除をさせてもらうようになったら、ウソのように便秘は治ったというのです。

ある農家のできごと。農繁期でネコの手も借りたいほどの忙しいとき、その家の老人は何かの役に立ちたいと田んぼに出て行ったのですが、「邪魔になるから、引ッ込んで」といわれ、明るく朝、自殺を試みたということです。

「何もしないで、ジツとしていればいいのよ」という言葉が、お年寄りとつて残酷な言葉はありませんか。のけ者にされないこと、つまり自分は役に立つ存在であるというのです。

家庭では、お年寄りの役割分担をみんなで考えましょう。お年寄りは自分の役割を通して、家族との接点を持ち、生きがいを見いだしていくのです。



1日6時間、200キロ
運転{時間}の目安です

過労は病気と同じ

ドライバーにとって

病気で高熱の人が自動車を運転したら——考えただけでゾッとします。

過労は、熱やセキこそ出ませんが、ドライバーにとって、病気そのものと考えていいでしょう。

熱がでると、思考力や判断

秋の交通安全運動

子供・お年寄り

夏の疲れにご用心

楽しかった夏休みも終わって子供たちは新学期。これまでの開放的な毎日から生活のリズムが変わり、注意力が散漫になって、交通事故に結びつきやすくなります。また、お年寄りも外出の機会がふえ、交通事故にあいやすい時期と同時に夏の疲れの出る秋は、ドライバーにとっても、要注意です。

ことしは、交通事故による死者が増加。六月末現在で、四千五十九人と、昨年同期に比べ百三十三人も増えています。例年、過労による交通事故は、スピードの出し過ぎ、わき見運転、酒酔い運転に次いで第四位を占めています。秋はまた行楽のシーズン。家族そろってドライブをする機会も多くながちです。

過労運転による事故を起こさないよう、くれぐれもご用心。

交通安全教室 (小貫小)



力が急速に失われていき、が、過労も同じで、思考力、判断力がにぶり、とっさのことに対応できなくなります。つまり、過労の運転は恐ろしい交通事故と背中合わせなのです。

ところで、疲労には大きく分けて肉体疲労と精神疲労とがあります。

肉体疲労は、身体を激しく動かしたり、スポーツをした時などの疲労で、体を休めることでとれます。

精神的な疲労は、心のわだかまり、心配ごとなどが原因で、体を休めるだけではなかなか疲れはとれません。

このような二種類の疲労が複雑に重なり合って、過労となるのです。

昭和五十四年中に起きた過労による交通事故は四千三百二十三件で、その直接原因のほとんどが居眠り。つまり、過労からついウトウトして、重大な事故をひき起こすというわけです。

とくに夏の終わりから秋にかけては、疲れが出て体調をくずしやすい時期です。自動車を運転する人は、次のようなことに十分注意しましょう。

△ふだんの注意

△病気や体調がくずれていると思ったら、運転しない。

△ドライブ旅行の前夜は、夜ふかしせず体調をととのえる。

△運転中の注意

△無理なスピードは、事故のもと。スピードの出し過ぎに注意する。

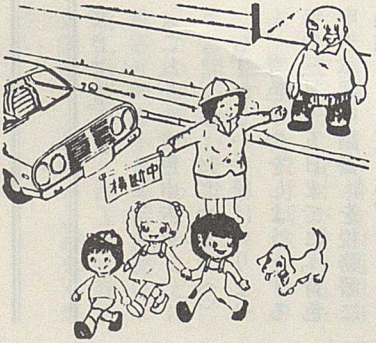
△長距離を運転するときは、疲れなどの自覚症状がなくても、二時間に一回くらいの割合で、車を安全な場所に止め、休憩する。

△運転中、疲れや眠気をもよおしたら、直ちに安全な場所に車を止め、仮眠したり、外に出て軽い体操などをする。

△シートベルトは必ず着用。

法まもる 心が築く よい社会

(10月1日から7日まで「法の日」週間)



●シリーズ／どんな仕事をしていますか

④ 税務課

村財政の財源確保のため、
税の適正賦課、徴収の完全を
期して課税台帳等の整備を進
めております。

徴収の面においては、村内
一七一の納税協力員のご協力
をいただき、高い収納率を挙
げておりますことに対して紙
上をお借りして、深く感謝する
次第であります。

課内の概況

課長・宮内孝知
係長平山孝子
○固定資産税評価審査委員会
○特別土地保有税審議会
○村税条例及び規則
○村税条
例改廃
○村税予算
○村民税特別徴収
○法人村
民税
○農業所得調査
○県
税
○賦課係
主事小貫雅子
○村民税普通徴収
○資産所
得調査
○個人県民税
○国
税
○たばこ、電気、木材引

取税

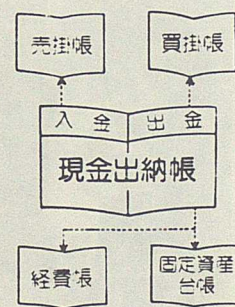
○家屋評価及び課税台帳
○建物登記済通知書の調整
○償却資産
○不動産の取得申
告
○国有資産納付
○賦課係
主事補男庭常一
○土地評価及び課税台帳
○土地登記済通知書の調整
○特別土地保有税

○賦課係
主事河野俊雄
○地籍図の加除
○軽自動車
税の賦課及び標識
○賦課係
主事野村浩一
○国民健康保険税の賦課
○納税係
係長高橋 優
○納税事務の総合企画
○滞
納整理
○差押処分
○公売
処分
○村税の決算
○徴収
猶予、執行停止処分
○欠損
処分
○納税育成強化、指導
○納税奨励金
○諸徴収簿の
整理
○滞納整理簿の調整
○納税係
主事補西谷浩一
○諸証明、台帳閲覧
○督促
状の発送

暮らしのみちしるべ
身近な税のはなし

青色申告とは
毎日の取引をきちんと帳簿
につけ、その帳簿に基づいて
正確に所得や税額を申告する
人は、税金の面でいろいろな有
利な特典が受けられるという
制度です。

青色申告ができる人は
商業、農業所得、不動産
所得、山林所得がある人は、
青色申告をすることができま
す。現在では、商売をしてい
る人の半数以上の人が青色申
告をしています。



どのような帳簿が必要か
図のような、現金出納帳を
中心とした「簡易帳簿」をつ
ければよいことになっていま
す。

なお、事業の規模が小さい
事業者については、現金出納
帳だけをつければよい方法も
あります。

青色申告の主な特典

青色申告除
青色申告をしている人は、
所得金額から十万円を控除す
ることが出来ます。

青色専従者給与

事業を営んでいる人と生計
をいっしょにしている配偶者
や一五歳以上の親族で、その
事業にもつばらに従事してい
る人に支払った給与は、必要経
費になります。給与の額は、
仕事の内容や従事の程度にふ
さわしい額であることが必要
です。



税の相談は
電話でOK
お気軽に

税金のことでお悩みの方は
税務相談室へどうぞ——経験
豊かな相談員が皆さんの相談
に応じています。

●水戸税務相談室
水戸市(26)一八六八〇

交通遺児育成資金のご利用を

自動車事故対策センターで
は、自動車事故で一家の働き
手がなくなったり、重度の後
遺障害になって、生活に困っ
ている家庭の〇歳から中学校
卒業までのお子さんを対象に、
無利子で育成資金をお貸しし
ています。

お子さん一人ごとの育成資
金は、一時金が十一万円、毎
月の貸付金が一万一千円など

高校・高専・大学に育英奨学金

(財)交通遺児育英会では、
昭和五十五年奨学生を募集
しています。奨学金(月額)
は高校・高専が国公立一万五
千円、私立二万円、大学は三
万円です。

返済は、月賦・半年賦・年
返は、月賦・半年賦・年

交通事故のご相談は、遠慮なくどうぞ

専門の相談員が親身になっ
て交通事故の無料相談に応じ
ております。

○平日、九時三〇分～一四時
三〇分まで(土曜日は一二
時まで)
○弁護士相談日
毎週水曜日一三時～一六時

「動く県政教室」へ参加を

毎年実施している県政教室、
今回は郷土に関する資料を取
集・展示している「歴史館」、
消費者の苦情相談や生活教室
及び消費知識の指導・普及を
行っている「消費生活センタ
ー」更に日本三名園の一つと
して有名な「偕楽園」をたず
ねます。

この教室は、バスを利用し
参加費用は無料です。昼食は
各自用意してください。

○実施日とコース
九月十八日・Bコース
鹿島セントラルホテル発—
玉造駅(九時二十分)—鉢田
駅(九時五十分)—鉢田合同
庁舎(十時)—歴史館—偕楽
園—消費生活センター—帰路

○募集人員 先着五十名
○参加資格 十八歳以上の者
○申込方法
官製ハガキに住所、氏名、
電話番号、年齢、性別、職業
Bコース、乗車希望場所を記
入して、鹿行地方総合事務所
総務課(鉢田町鉢田一三六七
の三)へ
申し込みは、九月四日まで
受付けています。

八月期支払いの福祉年金を受け
取った証書を提出しよう

福祉年金を受けているお年
寄りの方や障害者の方は、八
月十一日から支払われている
八月期分の福祉年金を受けと
った「国民年金証書」
を役場・国民年金係へ提出し
て所得の状況や他の年金の受
得状況を確認を受けてくだ
さい。

節税と財産づくり、事業主の退職金制度

小規模企業共済

小規模企業共済制度は、い
わば国でつくられた事業主の
退職金制度です。月々、掛金
を払い込んでいただくことに
よって、事業をやめたり、役
員を退職したときなどの場合
に法律で定められた共済金が
支払われます。

●制度の特色は
○掛金は所得控除 掛金は
全額が小規模企業共済等
掛金控除として、そつ
り課税対象から控除され
ます。また前払いした一
年以内の掛金も同様に控
除されます。
○共済金等は退職所得 共
済金等は退職所得として
取扱われますので、控除
されます。

●お問い合わせは
この制度のくわしいことは、
最寄りの中小企業関係団体(商
工会連合会・商工会・商工
会議所)へお問い合わせくだ
さい。

第29回

茨城県勤労者美術展の
作品募集

▲種目・規格 ①洋画(油絵、水彩・創作版画)一〇号以上、五〇号以内 ②写真 四ツ切または半切 ③書道 縦二・五センチメートル 横五・一センチメートル以内 辺額の場合縦五・一センチメートル 横一八・二センチメートル以内

▲出品点数 一人につき一種目一点とし、自己の製作した未発表の作品

▲応募資格 県内に住所または職場を有する勤労者(過去に労働大臣賞を受賞した方は応募できません)

▲搬入受付 九月十二日(土)四日まで 県民文化センター 詳しいことは、茨城県労働課(☎〇二九二二二一八一一内線七二五〇七二八)へ。



国勢調査に
ご協力を

十月一日は、全国一斉に国勢調査が行われます。

この調査は、行政の適切な運営に必要な基礎資料を提供する、極めて重要な調査です。

調査票は、村の統計調査員が九月二十四(土)三十日の間に各家庭を訪問し、お配りします。

記入済の調査票は、十月一日(五)までの間にもう一度調査員がお伺いしますので、そのときお渡しください。

お忙しいとは思いますが、村の統計調査員が、調査に伺ったときは、ご協力をお願いします。

心配
「リン」のとりすぎ

食品名	一回摂取量	カルシウム不足量(mg)	一緒に摂取すると良い食品例
即席めん	1袋(95g)	30.5	緑黄色野菜60g(ホウレン草1/2把)
インスタントコーヒー	スプーン1杯(5g)	5	砂糖8gと牛乳5ml、または牛乳のみ10ml
コーラ	1缶(250ml)	18	牛乳40ml、またはプロセスチーズ8g
スナック菓子	1袋(110g)	30	牛乳60ml、または粉ミルク6g
魚肉ソーセージ	子供用4本(70g)	33	牛乳60ml、または緑黄色野菜60g
ウイナーソーセージ	子供用4本(70g)	44	牛乳80ml、または緑黄色野菜90g
魚肉ハム	50g	24.5	緑黄色野菜50g
ポークハム	50g	61.5	緑黄色野菜130g

リン量の高い食品別カルシウムの必要量

最近、子供の骨折事故が増えているといわれ、その原因にリン酸のとり過ぎをあげる人もいます。その是非はともかく、リン酸のとり過ぎは、身体に悪影響のあることは確かだとされています。

ところが、リン酸は加工食品に多量に使われていながら、その実態は十分に解明されていないのが、現状です。

リンのとりすぎは危険

リン酸は、私たち人間の生命生活になくてはならない大切なものですが、しかし、リン酸を多くとり過ぎると、血液の中からあるいは骨からカルシウムを取り出してしまい、体内のカルシウムが減って、イライラや病気に対する抵抗力を弱めてしまう。

カルシウムとのバランスに問題

リンとカルシウムとの比率は、一対二が望ましいといわれ、リンの比率が高い食品を食べる場合はカルシウムを補充するために、表のような食べ合わせをこころがける食生活の必要があります。

感想文

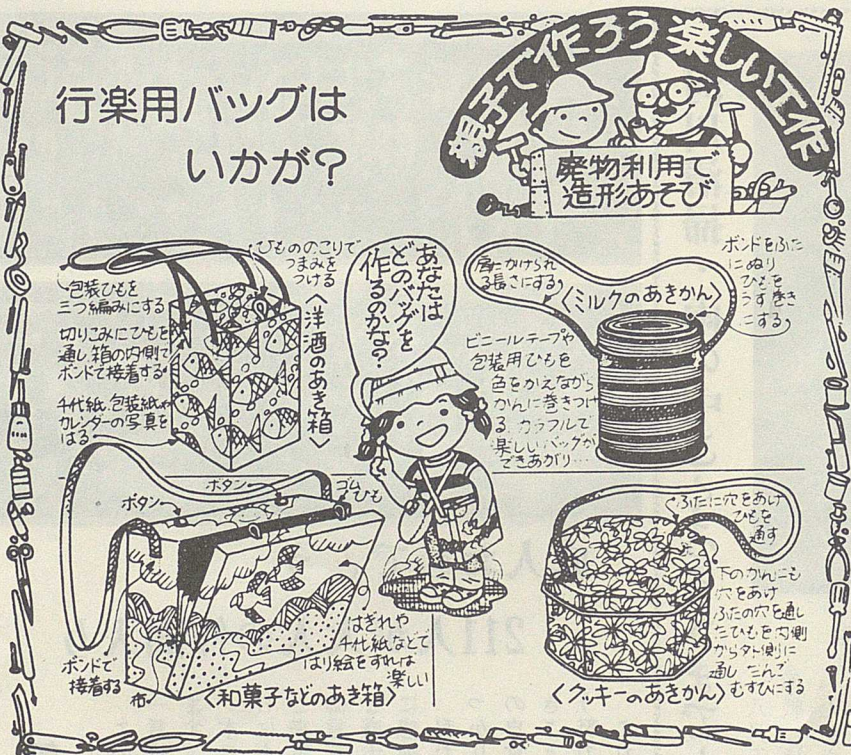
七月に行なわれました親子キャンプの感想文が寄せられましたので紹介します。

親子キャンプに行つて

繁昌 横田 勇一

毎年七月二十四(土)二十六(日)は、公民館の方につれていきつていただける「親子キャンプ」です。

ぼくは、一年生の時からずっと一回も休むことなく、親子キャンプに行つています。その日の来るのを楽しみに待っています。毎年行つていて経験から、こづかいがないと楽しくないので、一



カ月くらい前からぼくはいつしよけんめい家の手伝をやったり、九十歳のおばあちゃんをよくめんどうみたりしてよくと家の人がキャンプに行く前の日に気をつけて行つて来なさいとおこづかいをくれます。

一枚一枚めくるこよみが何ともいえず楽しい日々です。

姉ちゃんに「おちつけ、心がキャンプに行つていいる」とおこられても、いっこうに腹がたちません。

今年は、三度目の日光です。

〇一年生のときは裏

〇二年生のときは榛名湖

〇三年生のときは奥日光

〇四年生のときは奥日光「光徳キャンプ場」

〇五年生のときは養老けい谷

そして今年(六年生)奥日光「光徳キャンプ場」

「日光」は何回行つてもたくさん見る所があるので楽しみです。山また山で山並みきれいです。山がなんといつても、第一・第二のイロハ坂がスリル万点です。ペテラン運転手「松金」さんのハンドルさばきがとてもあざやかでした。六年間はあつという間でした。来年は行けないと思うととてもさみしいです。

でも思い出になるキャンプでした。野原館長さん・石橋さん・額賀さん・小沢さん、いろいろお世話になりました。

家庭の
医+療

生まれて五、六カ月以上の赤ちゃんは、ひきつけを起こすことがあります。子供のひきつけは「熱性けいれん」と呼ばれ、かぜなどによる発熱、下痢などが原因です。このようなときの応急処置は次のようにしてください。

ひきつけの応急処置



ひきつけは、発熱や下痢のほか、自家中毒のようになり食べすぎが原因のことがあれば、食事のバランスがわるく低血糖のために起こることもあります。

子供は、自分自身で食事のコントロールができませんので、親の注意が大切です。

しばしばひきつけを起こすときは、てんかんといふことも考えられます。これは治療すれば治るので、小児科医に相談することが大切です。



自然に親しむチャンス

明日へはばだけ若者たち

8月15日、成人式を行ない211人の仲間が社会人として新しくスタートを切りました。——これからは社会の新しい一員として、立派に成長してください。

式典には168名のみなさんが出席し村長はじめ多くの来賓の方々から20歳の新たな出発を祝福されました。成人者を代表して西谷浩一さん（三和）から誓いのことばがあり、記念撮影や記念植樹をしました。



▲草刈り作業

八月三日の北浦流域清掃大作戦には、みなさんの参加をいただき、山田川・武田川・大円寺川提防の草刈りやゴミ収集の作業を行いました。最近では雑草を家畜の飼料にする農家はなく生い茂げる一方ですが、農業生産の重要な水資源の確保と環境保全のため、さらに積極的な協力をお願いします。

河川清掃・雨の中ごろうさまでした



成人おめでとう

211人が大人の仲間入り

誓いのことば

このつどの成人式にあたり一言感謝のことばを申し上げます。

本日ここに栄えある成人の日にあたり、村長さんはじめご来賓の方々の温い励ましの御言葉をいただき、このような盛大な式典を挙行下され誠に感謝に堪えません。

私たちは、只今の言葉をしっかりと胸におさめ成人としての自覚と責任を重んじ恥づべきことのない社会人となるよう努力致す覚悟でございます。これから先私たちの進む道

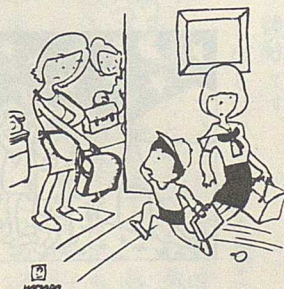
もきびしい茨のあることを覚悟して、常に絶ゆまぬ努力と英知を養い希望の光を求めて実社会より期待される立派な社会人になるよう努力致すことを、御誓い申し上げます。

昭和五十五年八月十五日

あとがき

○猛暑なき涼しい夏でしたが、このところ残暑きびしい毎日ですので体調には十分気をつけてください。

○二十歳になった二一一人のみなさん、一人の社会人としての「船出」です。新しい時代を担う活力としてがんばってください。



「夏休み後遺症」